

5. 資料収集事業

5.1. 美術品等収集事業

ジャンル別収集美術品等点数(平成23年3月31日現在)

	ジャンル	購入	寄贈	合計	寄託
1	日本画	328 (13)	173 (10)	501 (23)	20
2	洋画	230 (9)	155 (20)	385 (29)	4 (1)
3	彫刻	145 (4)	9	154 (4)	1
4	工芸	55 (8)	35 (8)	90 (16)	2
5	書	31	27 (3)	58 (3)	1
6	写真	68	413	481	0
7	版画	720 (19)	85 (13)	805 (32)	2
8	水彩	6	3	9	1
9	素描	21 (1)	1	22 (1)	50
10	デザイン	0	0	0	0
11	資料	1	13 (1)	14 (1)	1
12	その他	34	11	45	0
	合計	1639 (54)	925 (55)	2564 (109)	82 (1)

() 内は22年度収集点数

平成22年度収集作品

■日本画

No.	作者	作品名	制作年	寸法(cm)	技法・素材	備考
1	福田平八郎	竹	1942頃	径18.3 横 51.5	紙本着色	購入
2	福田平八郎	暖冬	1952頃	46.3×66.8	絹本着色	購入
3	福田平八郎	黄鶺鴒	1957頃	29.5×42.3	紙本着色	購入
4	藤米岳	花鳥図	1875	各117.2× 33.0	絹本墨画淡彩・双幅	購入
5	幸松春浦	朝涼	1955頃	49.2×55.4	紙本着色	購入
6	高山辰雄	白菜	1950代 前半	48.8×57.9	絹本着色	購入
7	福田平八郎、牧皎 堂ほか	よろこび	1923	137.0×33.8	絹本着色	購入
8	岩澤重夫	ひととき	不詳	33.6×53.2	紙本着色	購入
9	岩澤重夫	潮高々	1960代 後半頃	26.6×40.2	紙本着色	購入
10	松本眞砂雄	美人図	不詳	127.5×36.2	絹本着色	購入
11	田能村竹田	松石清品図	1811頃	22.6×91.3	紙本墨画淡彩	購入
12	帆足杏雨	前後赤壁図	1862	各136.8× 32.2	絹本墨画淡彩	購入
13	竹久夢二	猪苗代湖畔	1930頃	135.5×32.0	紙本墨画淡彩	購入
14	木下逸雲他	諸家書画冊	1857~ 60頃	各20.4×15.7	絹本墨画・墨書他	寄贈

15	平野五岳他	合作巻	1856・58	縦 21.7	絹本墨画・墨書他	寄贈
No.	作者	作品名	制作年	寸法 (cm)	技法・素材	備考
16	平野五岳他	夕田送別図巻	1879	縦 21.2	絹本墨画・墨書他	寄贈
17	貫名菘翁	山水画卷	1832	縦 25.0	紙本墨画淡彩	寄贈
18	千原夕田	陶家遺愛画冊	19世紀後半	15.6×20.1	紙本墨画淡彩	寄贈
19	白須心華	墨華画冊	1925	27.5×21.0	紙本墨書淡彩	寄贈
20	岩澤重夫	晨暉(九重飯田高原)	1961	210.0×150.0	紙本着色	管理換
21	正井和行	三宝	不詳	44.7×52.0	紙本着色	管理換
22	栗原幸彦	雲湧く	不詳	90.0×60.0	紙本着色	管理換
23	松本古村・福田平八郎他	十四花草果菜の図	1922	51.8×180.0	絹本着色	管理換

■洋画

No.	作者	作品名	制作年	寸法 (cm)	技法・素材	備考
24	権藤種男	別府風景	1933	45.5×60.0	油彩・キャンバス	購入
25	権藤種男	ばら	不詳	24.0×33.0	油彩・板	購入
26	武藤完一	冬の海(白木にて)	1938頃	31.0×40.2	油彩・キャンバス	購入
27	武藤完一	高崎山遠望(別府春木川にて)	1938	23.2×32.4	油彩・板	購入
28	吉村益信	CUT SEA 4	1974	97.2×162.0	油彩・キャンバス	購入
29	吉村益信	菜の花畑	1974	97.2×162.0	油彩・キャンバス	購入
30	吉村益信	ネオン雲プラン1	1967	145.5×227.5	蛍光塗料・ペイント	購入
31	権藤種男	風景	不詳	44.6×37.0	油彩・キャンバス	購入
32	児玉成弘	時華-2003.7 青へのプロセス	2003	194.0×259.0	アクリル、ウレタン樹脂・キャンバス	購入
33	早川正	府内城	1966頃	45.0×51.0	油彩・キャンバス	寄贈
34	森川豊三	三俣山	1959	48.0×57.0	油彩・キャンバス	寄贈
35	荒木剛	室内	1949	71.0×69.0	油彩・キャンバス	寄贈
36	高田力蔵	九重の山々(初秋)	1974	47.0×63.0	油彩・キャンバス	寄贈
37	佐藤敬	中国風景	1941	26.5×42.5	パステル・紙	寄贈
38	菅久	No. 6(河口)	1950	91.0×116.0	油彩・キャンバス	寄贈
39	菅久	作品(No. 5)	1954	130.0×162.0	油彩、塗料・キャンバス	寄贈
40	菅久	美神の変貌 暫	1986	162.0×130.0	油彩・キャンバス	寄贈
41	菅久	記憶の中の風景／瓢	1988	162.0×260.0	油彩・キャンバス	寄贈
42	児玉成弘	患者の日課	1977	182.0×227.0	油彩、銀・キャンバス	寄贈

43	児玉成弘	曇り日の患者	1977	162.0×112.0	油彩・キャンバス	寄贈
No.	作者	作品名	制作年	寸法(cm)	技法・素材	備考
44	児玉成弘	街角91-7	1991	182.0×227.0	油彩・キャンバス	寄贈
45	児玉成弘	構域01-05	2001	227.0×182.0	油彩、アクリル、クレパス・キャンバス	寄贈
46	西村駿一	ふるさと	1998	160.0×128.5	油彩・キャンバス	寄贈
47	西村駿一	ふるさと'09	2009	160.5×129.5	油彩・キャンバス	寄贈
48	西村駿一	ふるさと2010-1	2010	160.0×160.0	油彩・キャンバス	寄贈
49	松野良治	鋭	1994	162.0×162.0	塗料、鉛筆・板	寄贈
50	松野良治	稜	2002	176.0×176.0	アクリル、パステル、鉛筆、色鉛筆・板	寄贈
51	松野良治	衍	2006	176.0×176.0	アクリル、パステル、鉛筆、色鉛筆・板	寄贈
52	松野良治	垂	2010	178.0×178.0	アクリル、パステル、鉛筆、色鉛筆・板	寄贈

■彫刻

No.	作者	作品名	制作年	寸法(cm)	技法・素材	備考
53	朝倉文夫	装甲自動車	1930代前半	10.8×21.5×9.5	ブロンズ	購入
54	日名子実三	裸婦	不詳	15.4×9.0×16.0	ブロンズ	購入
55	朝倉響子	エリカ	1970代	54.4×18.0×18.0	ブロンズ	購入
56	吉村益信	トライアングル・メビウス	1969	17.5×70.7×48.5	ステンレス	購入

■工芸

No.	作者	作品名	制作年	寸法(cm)	技法・素材	備考
57	高山辰雄	日輪	1960代後半	14.5×21.6	七宝	購入
58	生野祥雲斎	文人投入花籠	1929	高60.0 径9.0	竹、籐	購入
59	生野祥雲斎	紫竹花籠	1934	高13.5 径14.0	竹、籐	購入
60	生野祥雲斎	紫竹花籠	1934	高10.5 径19.5	竹	購入
61	生野祥雲斎	茶合	1930	1.0×5.8×15.0	竹	購入
62	生野祥雲斎	香筒	1932頃	長33.0 径2.0	竹、籐	購入
63	生野祥雲斎	急須置	1932頃	高3.0 径11.5	竹	購入
64	生野祥雲斎	煎茶手付籠	1920代後半	13.8×12.5×11.6	竹、籐	購入
65	河合誓徳	草影	1995	22.0×42.0×32.0	磁器	寄贈
66	河合誓徳	赫象	1998	16.0×56.5×32.0	磁器	寄贈
67	河合誓徳	みかん畑	2003	20.0×61.0×26.0	磁器	寄贈
68	河合誓徳	望	1993	26.0×35.0×18.5	磁器	寄贈

69	河合誓徳	望	1997	31.2×44.0× 27.2	磁器	寄贈
No.	作者	作品名	制作年	寸法(cm)	技法・素材	備考
70	河合誓徳	明け行く	2002	13.0×41.5× 31.5	磁器	寄贈
71	河合誓徳	浅春	2004頃	6.4×62.5× 37.0	磁器	寄贈
72	河合誓徳	杉木立	2004頃	5.5×64.8× 34.4	磁器	寄贈

■書

No.	作者	作品名	制作年	サイズ(cm)	技法・素材	備考
73	角田九華	梅花七言絶句	1837	115.0×25.3	紙本墨書	寄贈
74	毛利空桑	七言絶句	19世紀 後半	133.0×29.0	紙本墨書	寄贈
75	祇園南海	蘭竹数莖	18世紀 前半	24.5×14.2	紙本墨書	寄贈

■版画

No.	作者	作品名	制作年	サイズ(cm)	技法・素材	備考
76	佐藤敬	Gravure' 74	1974	46.0×38.0	リトグラフ	購入
77	高山辰雄	白い壁の家	1955頃	29.2×39.8	木版画	購入
78	高山辰雄	聊斎志異 視る	1978	14.0×18.0	エッチング	購入
79	高山辰雄	無題	1958	22.0×16.6	木版画	購入
80	高山辰雄	窓のある	1981	55.0×39.0	リトグラフ	購入
81	斎藤義重	ポオパン A・白	1971	73.0×61.0	合成樹脂・アルミ板	購入
82	斎藤義重	ポオパン B・白	1971	73.0×61.0	合成樹脂・アルミ板	購入
83	斎藤義重	ポオパン C・青	1971	73.0×61.0	合成樹脂・アルミ板	購入
84	斎藤義重	ポオパン D・赤	1971	73.0×61.0	合成樹脂・アルミ板	購入
85	斎藤義重	ポオパン E・黒	1971	73.0×61.0	合成樹脂・アルミ板	購入
86	中山忠彦	優しき相貌Ⅲ-A	1991	22.5×16.5	リトグラフ	購入
87	中山忠彦	メダルのフランス人形(B)	2001頃	21.5×17.1	リトグラフ	購入
88	武藤完一	魚住滝	1936	22.6×19.2	エッチング	購入
89	平山郁夫	夜の法起寺	1980	39.2×49.5	リトグラフ	購入
90	佐藤亜土	W・Z	不詳	62.0×42.0	エッチング	購入
91	佐藤亜土	原点	不詳	42.0×41.0	シルクスクリーン	購入
92	佐藤亜土	花	1974	33.0×40.0	シルクスクリーン	購入
93	佐藤亜土	南仏2	1975	41.5×28.0	シルクスクリーン	購入
94	佐藤亜土	パリの小径	不詳	37.0×26.0	シルクスクリーン	購入

95	谷口晶之	イヴ五題 (1)	1980	52.0×38.5他	シルクスクリーン	寄贈
No.	作者	作品名	制作年	サイズ(cm)	技法・素材	備考
96	谷口晶之	イヴ五題 (2)	1980	52.0×38.5他	シルクスクリーン	寄贈
97	谷口晶之	イヴ五題 (3)	1980	52.0×38.5他	シルクスクリーン	寄贈
98	谷口晶之	イヴ五題 (4)	1980	52.0×38.5他	シルクスクリーン	寄贈
99	谷口晶之	イヴ五題 (5)	1980	52.0×38.5他	シルクスクリーン	寄贈
100	谷口晶之	萌 (1)	1987	55.0×29.0他	シルクスクリーン	寄贈
101	谷口晶之	萌 (2)	1987	55.0×29.0他	シルクスクリーン	寄贈
102	谷口晶之	萌 (3)	1987	55.0×29.0他	シルクスクリーン	寄贈
103	谷口晶之	萌 (4)	1987	55.0×29.0他	シルクスクリーン	寄贈
104	谷口晶之	萌 (5)	1987	55.0×29.0他	シルクスクリーン	寄贈
105	谷口晶之	萌 (6)	1987	55.0×29.0他	シルクスクリーン	寄贈
106	佐藤至良	人と波	2001	115.0×89.0	木版画	寄贈
107	佐藤至良	1945年8月	2009	71.0×89.0	木版画	寄贈

■素描

No.	作者	作品名	制作年	サイズ(cm)	技法・素材	備考
108	福田平八郎	立葵(写生)	不詳	87.4×40.4	墨、淡彩・紙	購入

■資料

No.	作者	作品名	制作年	寸法(cm)	技法・素材	備考
109	福田平八郎	福田平八郎書簡	1936	各22.9×13.2	ペン・紙/便箋3枚	寄贈

5. 2. 平成22年度作品貸出実績

件数	No.	作家名	作品名	展覧会名	会場	会期
1	1	平山郁夫	緑韻富貴寺	平山郁夫展 日本の伝統美をたずねて展	香川県立ミュージアム	平成22年4月10日～5月26日
2	2	高山辰雄	白鷺	開館5周年記念「-人物画と風景画の巨匠-高山辰雄と奥田元宋展」	奥田元宋・小由女美術館	平成22年4月2日～5月7日
	3	高山辰雄	猫と玉葱			
	4	高山辰雄	丘の上			
	5	高山辰雄	椅子に			
	6	高山辰雄	新雪			
	7	高山辰雄	雨			
	8	高山辰雄	豊後里道に月を見る			
3	9	千住博	ウォーターフォール	開館5周年記念「神々のすがた 古事記と近代美術」	島根県立石見美術館	平成22年9月17日～11月7日
4	10	岩澤重夫	郷	岩澤重夫展「日本画家岩澤重夫の軌跡＝望郷＝」	パトリア日田	平成22年4月25日～5月16日
	11	岩澤重夫	響			
5	12	岩澤重夫	郷	金閣寺客殿障壁画完成記念「岩澤重夫展」	平成22年9月8日～20日（京都・高島屋）、10月7日～12日（大分・トキハ会館）、10月20日～11月1日（東京・日本橋高島屋）	
	13	岩澤重夫	響			
	14	岩澤重夫	輝やく峰			
	15	岩澤重夫	清秋			
6	16	四谷シモン	木枠で出来た少女Ⅱ	四谷シモン展	シレジア美術館（ポーランド）	平成22年10月1日～31日
7	17	福田平八郎	羅漢寺	福田平八郎と高山辰雄 - 大分市美術館コレクション -	ふくやま美術館	平成23年1月8日～3月6日
	18	福田平八郎	静物			
	19	福田平八郎	水蜜桃			
	20	福田平八郎	紫陽花孔雀図			
	21	福田平八郎他	果菜図			
	22	福田平八郎	白梅			
	23	福田平八郎	池辺游魚			
	24	福田平八郎	飛魚			
	25	福田平八郎	寒天			
	26	福田平八郎	鳳仙花			
	27	福田平八郎	光雪			
	28	福田平八郎	茄子瓜			
29	福田平八郎	藪椿に鶯				

件数	No.	作家名	作品名	展覧会名	会場	会期
7	30	福田平八郎	雉子	福田平八郎と高山辰雄 - 大分市美術館コレクション-	ふくやま美術館	平成23年1月8日 ~3月6日
	31	福田平八郎	桃果			
	32	福田平八郎	鯉			
	33	福田平八郎	鮎			
	34	福田平八郎	白梅眼白			
	35	福田平八郎	紅梅			
	36	福田平八郎	鯉			
	37	福田平八郎	冬日			
	38	福田平八郎	紅葉と虹			
	39	福田平八郎	紅白梅			
	40	福田平八郎	桃			
	41	福田平八郎	紅葉			
	42	福田平八郎	菓子			
	43	福田平八郎	鮎			
	44	福田平八郎	水蜜桃			
	45	福田平八郎	蜜柑			
	46	高山辰雄	立春			
	47	高山辰雄	白鷺			
	48	高山辰雄	紫陽花の頃			
	49	高山辰雄	壺			
	50	高山辰雄	黒いもんぺ			
	51	高山辰雄	由紀子立像			
	52	高山辰雄	筍			
	53	高山辰雄	黒い服の少女			
	54	高山辰雄	坂道			
	55	高山辰雄	襟巻			
	56	高山辰雄	子			
	57	高山辰雄	赤い服の女			
	58	高山辰雄	赤い服の女			
59	高山辰雄	卵				

件数	No.	作家名	作品名	展覧会名	会場	会期
7	60	高山辰雄	静物	福田平八郎と高山辰雄 - 大分市美術館コレクション-	ふくやま美術館	平成23年1月8日 ~3月6日
	61	高山辰雄	夕			
	62	高山辰雄	冬瓜図			
	63	高山辰雄	朱樂			
	64	高山辰雄	赤いセーター			
	65	高山辰雄	雪			
	66	高山辰雄	鶉			
	67	高山辰雄	沼にうつる			
	68	高山辰雄	夕			
	69	高山辰雄	風景			
	70	高山辰雄	堇とコップ			
	71	高山辰雄	猫と玉葱			
	72	高山辰雄	青い空			
	73	高山辰雄	明けゆく			
	74	高山辰雄	山			
	75	高山辰雄	暮小径			
	76	高山辰雄	道			
	77	高山辰雄	青の夜			
	78	高山辰雄	山の音			
	79	高山辰雄	夜明け			
	80	高山辰雄	丘の上			
81	高山辰雄	朝				
82	高山辰雄	フィレンツェへ 出る				
83	高山辰雄	豊山豊水				
84	高山辰雄	燈				
85	高山辰雄	椅子に				
86	高山辰雄	少女				
87	高山辰雄	新雪				
88	高山辰雄	雲煙に飛翔				
89	高山辰雄	雨				

件数	No.	作家名	作品名	展覧会名	会場	会期
7	90	高山辰雄	豊後里道に月を見る	福田平八郎と高山辰雄 - 大分市美術館コレクション-	ふくやま美術館	平成23年1月8日 ~3月6日
	91	高山辰雄	唐詩選 絶句			
	92	高山辰雄	唐詩選 清平調詞			
	93	高山辰雄	唐詩選 鹿柴			
	94	高山辰雄	聖家族 I			
	95	高山辰雄	聖家族 II			
	96	高山辰雄	聖家族 III			
	97	高山辰雄	源氏物語 序			
	98	高山辰雄	源氏物語 空蝉			
	99	高山辰雄	源氏物語 夕顔			
	100	高山辰雄	日月星辰2001 I			
	101	高山辰雄	日月星辰2001 II			
	102	高山辰雄	日月星辰2001 III			
	103	高山辰雄	玄乃玄 1			
	104	高山辰雄	玄乃玄 2			
105	高山辰雄	玄乃玄 3				

5. 3. 所蔵図書

備品図書 4,567冊（平成23年3月31日現在）

5. 4. 所蔵映像資料

- | | |
|--------------------------|--------------|
| (1) 高山辰雄 | (26分) VHS |
| (2) 日本の巨匠シリーズ 日本画家 中島 千波 | (26分) VHS |
| (3) 版画の技法と表現 木版画 | (23分23秒) VHS |
| (4) ネオ・ダダビデオ R1 | (70分26秒) D2 |
| (5) ネオ・ダダビデオ R2 | (71分1秒) D2 |
| (6) ネオ・ダダ展イベントビデオ | (44分30秒) D2 |
| (7) 世界・美の旅 14 ゴヤ | (30分) VHS |
| (8) 世界・美の旅 10 ピカソ | (30分) VHS |

6. 管理運営

6. 1. 職員数

年度別推移

	13年度	14年度	15年度	16年度	17年度	18年度	19年度	20年度	21年度	22年度
美術館美術振興課						16(1)	16(1)	16(1)	16(1)	16(1)
美術館管理課	7	7	6	7(1)	7(1)	-	-	-	-	-
アートプラザ	7(3)	7(3)	7(4)	7(4)	7(4)	7(4)	指定管理者	指定管理者	指定管理者	指定管理者
美術館学芸課	11	11	11	10	10	-	-	-	-	-
計	25(3)	25(3)	24(4)	24(5)	24(5)	23(5)	16(1)	16(1)	16(1)	16(1)

(平成22年4月1日現在) () は非常勤嘱託職員内数

美術館管理課及び美術館学芸課は平成10年12月1日設置。平成19年4月1日から機構改革により1課3班(グループ)・美術館美術振興課とした。

平成22年度

職名	次長	課長	主幹	主査、 専門員	主任	主事	指導 主事	嘱託	合計
館長・課長・顧問	1	1						1	3
総務担当班			1	1	1	1			4
学芸担当班			1	2	2				5
広報普及担当班			1		1		2		4

6. 2. 事務分掌

課	班(グループ)	事務分掌
美術館美術振興課	総務担当班	(1) 美術館の施設及び設備の維持管理並びに使用許可に関する事。 (2) アートプラザの指定管理者に対する指導及び助言並びにモニタリングに関する事。
	学芸担当班	(1) 美術品及び美術に関する資料(以下「美術品等」という。)の収集、保管及び展示に関する事。 (2) 美術に関する専門的な調査及び研究に関する事。 (3) 寄託及び寄贈に係る美術品等の選定に関する事。 (4) 美術に関する案内書、解説書、目録等の刊行に関する事。 (5) 美術に関する展覧会、講演会、研究会等の開催及び奨励に関する事。
	広報普及担当班	(6) 他の美術館等との連絡、協力、情報の交換及び美術品等の相互貸借等に関する事。 (7) 美術の教育及び普及に関する事。 (8) アートプラザの60年代ホール及び磯崎新建築展示室資料等の保管及び展示に関する事。

6. 3. 利用状況

(1) 利用者内訳

年度	展覧会			研修室 利用者(B)	フリーゾーン							美術館 展示施設等 の利用者の 合計(G)= A+B+F	レスト ラン(H)	美術館施 設利用者 総計(I)= G+H	チャ イルドハ ウス(J)	美術 館出前 教室(K)	美術 館全 体の 総利 用者 再 計(L)= I+ J+K
	常設 展	特別 展	小計 (A)		ハイビジョンホール				ミュー ジウム ショッ プ(D)	その他 (図書 コー ナー、 ティ ラウン ジ等) (E)	フリー ゾーン 中計 (F)=C+ D+E						
					館事業 講座	特別展 関連講 座	その 他	小計 (C)									
10	45,226	43,556	88,782	263					4,337		4,337	93,382	10,027	103,409			103,409
11	77,837	79,900	157,737	5,085	1,439			1,439	11,048		12,487	175,309	32,040	207,349	143	587	208,079
12	66,956	81,684	148,640	3,532	1,982	257	1,600	3,839	10,430		14,269	166,441	23,672	190,113	120	791	191,024
13	49,964	67,206	117,170	6,806	1,621	269	2,000	3,890	8,632		12,522	136,498	21,120	157,618	194	1,633	159,445
14	33,226	86,488	119,714	5,936	1,563	241	2,000	3,804	4,378		8,182	133,832	14,861	148,693	1,465	1,188	151,346
15	40,774	70,660	111,434	8,073	2,026	17,043	933	20,002	10,421		30,423	149,930	8,421	158,351	1,078	1,566	160,995
16	33,492	29,705	63,197	7,885	5,056	561	2,209	7,826	3,981	14,121	25,928	97,010	43,198	140,208	1,020	1,269	142,497
17	35,594	32,218	67,812	8,116	5,822	1,848	1,881	9,551	6,006	23,779	39,336	115,264	41,760	157,024	414	566	158,004
18	41,965	56,163	98,128	10,359	4,577	1,375	2,420	8,372	8,391	33,541	50,304	158,791	46,398	205,189	413	800	206,402
19	39,688	55,723	95,411	8,935	2,526	563	1,874	4,963	7,543	28,928	41,434	145,780	46,428	192,208	243	644	193,095
20	41,487	59,031	100,518	9,371	2,925	509	1,781	5,215	8,124	35,694	49,033	158,922	45,643	204,565	309	593	205,467
21	43,838	77,173	121,011	9,674	1,604	647	1,898	4,149	10,353	26,762	41,264	171,949	49,431	221,380	642	326	222,348
22	70,336	90,804	161,140	9,247	2,203	341	230	2,774	5,725	189,262	197,761	368,148	46,158	414,306	658	572	415,536
累計	620,383	830,311	1,450,694	93,282	33,344	23,654	18,826	75,824	99,369	352,087	527,280	2,071,256	429,157	2,500,413	6,699	10,535	2,517,647

(2) 企画展(特別展)観覧者

展覧会名	開催期間	日数	観覧者	一日平均
銅版画の巨匠 駒井哲郎展	平成22年 4月15日～ 5月16日	29	2,903	100
郷土在住作家展Ⅳ 菅 久展	平成22年 5月21日～ 6月11日	20	2,041	102
郷土在住作家展Ⅳ 児玉成弘展	平成22年 6月17日～ 7月 8日	20	1,805	90
ようこそ魔法の美術館 親子で楽しむ光のアート	平成22年 7月16日～ 8月31日	47	56,985	1,212
秋山庄太郎 花逍遙-366日展	平成22年 9月8日～10月17日	36	6,632	184
宮崎県立美術館コレクションによる シュルレアリスム-不条理と幻想の芸術世界	平成22年10月22日～12月12日	47	6,965	148
第59回高文連 美術・書道・写真 中央展	平成22年12月16日～12月25日	9	1,646	183
浮世絵美人画展	平成23年 1月 6日～ 2月20日	41	6,257	153
第45回 市美展〔公募展〕	平成23年 3月 4日～ 3月27日	22	5,570	253

(3) 年度別展覧会開催日数

年度	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22
常設展	307	300	309	300	306	304	301	314	321	321	321	321
特別展	247	242	267	247	251	160	191	222	251	287	273	271

6. 4. 建築設備概要

建物概要	所在地	大分市大字上野 865 番地
	設計	内井昭蔵建築設計事務所
	監理	大分市土木建築部建築課、内井昭蔵建築設計事務所
	施工	建築: 清水建設・佐伯建設特定建設工事共同企業体 電気: 東芝プラント建設・大徳電業特定建設工事共同企業体 空調: ダイダン・但馬設備工業特定建設工事共同企業体 給排水衛生: 富士輝工業株式会社 昇降機: 株式会社東芝 都市ガス: 大分瓦斯株式会社
	工事期間	平成 8 年 12 月 18 日～平成 10 年 9 月 30 日
	総事業費	7, 090, 129 千円
建築概要	敷地面積	129, 837 m ² (上野丘公園全体)
	建築面積	美術館 6, 570. 65 m ² 屋外便所 52. 86 m ² 計 6, 623. 51 m ²
	延床面積	美術館 9, 036. 48 m ² 屋外便所 48. 52 m ² 計 9, 085. 00 m ²
	構造	鉄筋コンクリート造・一部鉄骨鉄筋コンクリート造 地上 2 階建
	屋根	外断熱アスファルト防水押えコンクリート、鉛破覆銅板立ハゼ葺・一部瓦棒葺、アルミダイキャスト
	外壁	珪藻土搔落し・洗い出し、金ゴテ押え、鉛破覆銅板平葺・菱葺、せつ器質タイル張、アルミダイキャスト、アルミ押出しブパネル、諫早石ソフトビション
電気設備	電力引込	3 相 3 線 6.6KV 60HZ 1 回線受電地中引込
	受変電	屋内キュービクル式受配電盤 設備受量 1800KVA
	非常用	発電機 1 台 ガスタービン 375KVA 出力 610PS 蓄電池(非常照明用)1 組 無停電電源装置 1 式
弱電設備	設備内容	電話設備、放送設備、インターホン、難聴者設備(フラットループアンテナ)、盲人誘導装置(コントロールボックス、スピーカ 6 か所)、電気時計装置、ローカルアンプワゴン、研修室 AV 装置(ビデオプロジェクター、電動昇降スクリーンほか)
空調設備	熱源	直焚吸収冷温水機 2 空冷スクリュウヒートポンプチラー1 冷却塔 2
	空調機	4 管式 AHU 単一ダクト方式(24 時間系統)、2 管式 AHU 単一ダクト方式(一般系統)、酸アルカリ除去フィルター装置、パネルヒーター、パッケージ型空調機、ファンコイルユニット
	換気	給気送風機、排気送風機、空調換気扇、オゾン脱臭機
給排水	給水	圧力方式(一部直接給水)
衛生設備	排水	構内: 分流方式 構外: 合流方式(公共下水道)

昇降機 乗用エレベータ 油圧 2 段速度制御方式 車椅子仕様 定員 13 名 / 1 基、
油温油圧補償制御方式 車椅子仕様 定員 11 名 / 2 基
荷物用エレベータ 油圧 2 段速度制御方式 積載量 2,500kg / 1 基
テーブルリフター リフト 1.58m テーブル 1.5m × 3m 荷重 3,000kg / 2 基

6.5. フロア別面積

建築面積（単位：㎡）

美術館	屋外便所棟	合計
6,570.65	52.86	6,623.51

延床面積（単位：㎡）

企画展示棟	常設展示棟	合計	屋外便所棟	総計
5,841.93	3,194.55	9,036.48	48.52	9,085.00

部門別面積

部門	面積（単位：㎡）	構成比率	室名	面積（単位：㎡）
展示部門	2,097.81	23.2	企画展示室1	428.88
			企画展示室2	429.25
			常設展示室1	495.45
			常設展示室2	237.24
			常設展示室3	195.74
			常設展示室4	79.72
			展示ロビーほか	231.53
教育普及部門	494.68	5.5	ハイビジョンホール	120.68
			ハイビジョンブース	34.88
			ハイビジョン静止画工房	18.24
			研修室	169.94
			図書コーナー	101.77
			ボランティア室	49.17
			ミュージアムショップ	126.10
サービス部門	2,085.93	23.1	エントランスホール	299.94
			レストラン	322.84
			救護室	8.61
			授乳室	19.08
			ティーラウンジ・ロビーほか	1,309.36
			収蔵庫1	320.05
収蔵部門	1,410.13	15.6	収蔵庫2	229.45
			収蔵庫3	180.66
			収蔵庫4	109.21
			荷解室1・2、荷卸室ほか	570.76
			館長室	32.18
管理部門	593.30	6.6	事務学芸員室	242.93
			会議室1・2	110.79
			中央監視室	54.01
			応接室ほか	153.39
			機械室関係	944.92
その他	2,354.63	26.0	廊下・階段・ELV等	897.27
			倉庫・WC等	512.44
合計	9,036.48	100.0		

6.6. 決算

(単位:千円)

項目	年度	平成22年度	
		美術館	アートプラザ
人件費		127,149 (職員15名分 ※嘱託1名分含む)	
管理費	委託料	81,050	76,755
	光熱水費	49,920	
	その他	16,421	
	小計	147,391	76,755
人件費+管理費		274,540	76,755
事業費	展覧会事業	36,251	
	教育普及事業	1,598	
	資料関係費	39,900	
	その他	4,047	1,453
	小計	81,796	1,453
合計		356,336	78,208
総計		434,544	

6.7. 利用案内

利用時間・料金

開館時間 午前10時～午後6時（入館は午後5時30分まで）

休館日 毎週月曜日（月曜日が祝日の場合はその翌日）。但し、毎月第1月曜日は開館しその翌日の火曜日が休館。年末年始（12月28日～1月4日）。

観覧料 常設展

区分	個人	団体（20人以上）
一般	300円	250円
高・大生	200円	150円

特別展

特別展料金はその都度決定する。

施設使用料

室名	使用料
研修室	1時間につき 1,050円

注 冷暖房期間中は、上表により算定した使用料の4割に相当する額を加算する。

交通案内

バス JR大分駅から大分バス 大分市美術館・駅裏循環 [大分市美術館] 下車

タクシー JR大分駅から約10分

車 大分自動車道／大分I.C. から約10分

6.8. 条例

http://www3.city.oita.oita.jp/reiki/reiki_honbun/ag50206181.html

6.9. 条例施行規則

http://www3.city.oita.oita.jp/reiki/reiki_honbun/ag50206191.html

7. アートプラザ

7. 1. 運営方針

ゆとりと豊かさがある生涯学習生活をめざしていく中で、精神的なうるおいと安らぎのある市民生活を実現するため、新しい文化の創造と発信が積極的に行われる場として運営していく。そのために、市民のニーズと活用レベルに応じた対応や、気軽に活用できるためのシステムづくりに力を入れている。さらに、大分市出身の世界的建築家磯崎新氏建築作品の模型や資料の展示を行い、建築理念や思想などを紹介していく。

7. 2. 施設概要

(1) 沿革

昭和 41(1966)年 5月	大分県立大分図書館(磯崎新氏設計)として竣工
昭和 43(1968)年 4月	建築年鑑賞受賞
平成 6(1994)年 8月	大分県立大分図書館新築移転のため閉館
平成 7(1995)年 4月	大分市が無償貸与を受ける
平成 7(1995)年 11月	整備工事設計委託契約締結(磯崎新氏設計)
平成 8(1996)年 9月	整備工事契約締結
平成 9(1997)年 9月	アートプラザ条例制定
平成 9(1997)年 10月	アートプラザ竣工
平成 10(1998)年 2月	アートプラザ開館
平成 11(1999)年 3月	建物の譲与を受ける
平成 12(2000)年 1月	大分市が土地取得
平成 19(2007)年 4月	管理運営に指定管理者制度を導入

(2) 概要

敷地面積	3,686.7 m ²	建築面積	1,599.945 m ²
延床面積	4,081.551 m ²	構造	鉄筋コンクリート造 地下1階地上3階

7. 3. 業務内容

(1) 貸館業務

市民ギャラリーA・B (1F)

主として個人やグループによる絵画・書・写真などの創作活動の発表の場として利用できる。また、A・Bを同時使用することもできる。

アートホール (2F)

文化・芸術関係団体の展覧会場として、また、各種文化講演会や催事の会場として利用できる。

研修室（2F）

芸術・文化に関する講座や、一般の会議、研修会にも利用できる。

実技室（2F）

全紙が充分広げられる作業机・版画制作に必要なプレス機・イーゼル・水道設備も整っている。油絵・日本画・書道・工芸等々、各種制作活動や実技研修に利用できる。

(2) 磯崎新建築資料展示業務 (3F・磯崎新建築展示室ほか)

大分市出身の磯崎新は日本が世界に誇る建築家であり、グローバルに活躍している。その前衛的な作品によってのみならず、建築家としては異例な質と量の著書を通じて、世界の建築思潮に大きな影響を与えてきた。磯崎建築の初期の傑作である当館（旧大分県立大分図書館）の本展示は、作品・言説両面にわたる巨大な足跡の記録である。

特集 1

磯崎新 廃墟からの出発

平成 21 年 3 月 21 日(土)～平成 22 年 7 月 18 日(日)

特集 2

磯崎新 ビルトとアンビルト

平成 22 年 7 月 24 日(土)～平成 24 年 5 月 31 日(木)

特集 1

平成 20 年度から引き続いて、廃墟を創造の源泉とした初期から、国際的な活動を積極的に展開した 90 年代までの氏の活動の足跡を、模型、ドローイング、言説パネル等で紹介した。

特集 2

「幾何学形態」を積極的に利用した建築や、世界各地の異なる歴史、風土、文化等を柔軟に取り込んだ建築に代表される「ビルト」の作品群。一方で存在する、自身の建築思考に大きく関わり、可能性を秘めた問題提起として高く評価されながらも、結果として「アンビルト」となった作品群。

今回は、そうした「ビルト」「アンビルト」の作品に焦点をあてながら、独創性にあふれる活動を紹介した。

【建築模型出品目録】（特集 2）

60' s ホール アンビルト 都市と建築

空中都市、孵化過程、東京都新都庁舎計画

展示室 1 アンビルト 海市計画

海市計画

展示室 2 様々なアンビルト 1

深圳国際交易広場、香椎浜集合住宅、シュトゥットガルト現代美術館

展示室 3 様々なアンビルト 2 / ビルト 幾何学形態

ミュンヘン近代美術館、ブルックリン美術館、北九州市立中央図書館、

群馬県立近代美術館

展示室 4 ビルト 引用、そして海外へ

神岡町役場、ロサンゼルス現代美術館、水戸芸術館、サン・ジョルディ・スポーツ・パレス、

パラフォルスレクリエーション施設、豊の国情報ライブラリー

展示室 5 ビルト エニイウェア

ハラ・ミュージアム・アーク、奈義町現代美術館、京都コンサートホール、

奈良市民ホール

展示室 6～9

建築家の旅をテーマに、“スクラップブック「旅」”と題し、氏がイタリア、アメリカ、中国などで描いたスケッチや、撮影した写真などを展示。

7. 4. 現代美術作品- 大分市美術館所蔵- 常設展示

1960年代に国内外で活動した芸術家たちの作品を中心に大分市美術館の企画により、60年代ホールにおいて展示を行っている。展示作品は大分市美術館所蔵である。

【展示作品について】

ネオ・ダダの母体ともいえる存在が、新鋭作家を多数輩出した読売アンデパンダン展であった。今回は、読売アンデパンダン展ゆかりのネオ・ダダ及び、ネオ・ダダ周辺の作家たちの活動を、記録写真、作品等により紹介した。

会期：平成22年7月24日(土)～平成24年5月31日(木) 場所：60'sホール

	作家名	作品名	制作年	寸法(cm)	技法・素材
1	荒川 修作	もうひとつのテクスチャー I	1960	213.3×91.5	ミクストメディア
2	三木 富雄	耳	1966頃	42×24.5×9	アルミニウム
3	工藤哲巳	Paradise	1980	26.0×33.0×21.0	ミクストメディア
4	赤瀬川 原平	パルサー	1979	23.4×33.8	リトグラフ
5	赤瀬川 原平	トマソン黙示録 風のレコード	1988	36.4×51.5	オフセット
6	中西 夏之	ARC 82-11(弓形)	1982	227×145	油彩・キャンバス
7	高松 次郎	二次元の空間	1982	162×291	油彩・キャンバス
8	靉 嘔	レインボーレイン	1976	192×259	アクリル・キャンバス
9	宮脇 愛子	作品	1963	181×120.5	油彩・キャンバス
10	石橋 泰幸	滲透・物性	1979	76×56	アクリル
11	風倉 匠	破滅の浄化作用	1973	162.1×130.3	油彩・アクリル・鉛筆、 弓、曲面鏡、キャンバス
12	草間 彌生	ACCRETION (No. 3)	1964	110×70	コラージュ
13	豊島 壮六	擬人群の連作	1962	188×120	オブジェ
14	篠原 有司男	モーターサイクル・ ヴァン・ゴッホ	1991	210×240×90	木・カードボード・ アクリル他
15	東松 照明	パフォーマンス(ネ オ・ダダ)吉村と荒川	1960	40.6×28.6	ゼラチンシルバー プリント
16	ウィリアム・ クライン	ネオダダグループのパ フォーマンス写真	1961	50×40	ゼラチンシルバー プリント
17	小林 正徳	銀座を歩く作家たち	1960	26.3×40.3	Kプリント

7.5. 利用案内

利用時間・料金等

開館時間 午前9時から午後10時まで（ただし、3階磯崎新建築展示室は午後6時まで）

休館日 年末年始（12月28日～1月3日）

使用料

	4月・5月・10月・11月料金		冷暖房期間中料金 (左記の月を除く期間)
アートホール (427㎡)	1日(9時～22時)	9,500円	13,300円
	1時間	1,150円	1,610円
研修室(79㎡)	1時間	690円	960円
実技室(77㎡)	1時間	210円	290円
市民ギャラリー(338㎡)	1日(9時～22時)	7,500円	10,500円
A室(236㎡)	1日(9時～22時)	5,250円	7,350円
B室(102㎡)	1日(9時～22時)	2,250円	3,150円
磯崎新 建築展示室	観覧無料		

受付方法

- 使用日の6カ月前から受付を行う。
- ただし、芸術・文化活動以外の会議や研修などは3カ月前から受付を行う。
- また、5日以上連続して行う展覧会については、12カ月前から受付を行う。
- 受付、空き情報の問い合わせは、年末年始の休館日を除く日の午前9時から午後10時まで。
- 電話等による仮押えは不可。
- 使用料は、使用許可の際に事務室の受付窓口で納入。
- 大分市公共施設案内・予約システムによる利用は可。

交通案内

- ・JR大分駅から徒歩10分
- ・バス 大分合同新聞社前下車
- ・車 大分自動車道／大分I.C.から15分

名称・所在地

アートプラザ
〒870-0046 大分市荷揚町3番31号
TEL 097-538-5000 FAX 097-538-5060

7.6. 利用状況

(単位：人)

	1F		2F				3F	総利用者数
	ギャラリーA	ギャラリーB	アートホール	研修室	実技室	60'sホール	磯崎新建築 模型展	
10年度	17,209	14,532	22,398	8,370	1,937	3,607	7,498	75,551
11年度	12,733	10,707	17,600	4,326	3,280	1,663	5,398	55,707
12年度	19,595	15,979	49,831	3,890	3,450	1,454	7,499	101,698
13年度	16,974	11,674	25,298	5,042	4,329	13,111	7,046	83,474
14年度	20,234	15,972	43,515	5,774	4,180	14,510	6,661	110,846
15年度	31,332	24,909	34,215	6,267	4,587	10,126	4,871	116,307
16年度	36,298	31,276	42,928	9,064	4,505	6,730	6,287	137,088
17年度	35,518	35,125	36,161	9,138	3,846	4,676	6,829	131,293
18年度	37,802	32,415	38,629	8,814	4,254	2,655	13,592	138,162
19年度	33,226	25,225	44,118	8,535	4,905	3,514	7,491	127,014
20年度	44,783	37,602	48,644	10,220	5,514	9,320	17,253	173,336
21年度	33,695	29,240	40,240	10,257	4,861	33,148	18,949	170,390
22年度	37,916	29,344	46,644	10,177	4,488	21,547	20,910	171,026

7.7. アートプラザ条例

http://www3.city.oita.oita.jp/reiki/reiki_honbun/aq50206221.html

7.8. アートプラザ条例施行規則

http://www3.city.oita.oita.jp/reiki/reiki_honbun/aq50206231.html